

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	: STAT-3S
会社名	: 株式会社テクノスタット工業
住所	: 栃木県那須塩原市下厚崎5-381
担当部門	: 製造技術部品質管理
電話番号	: 0287-60-5311
FAX番号	: 0287-60-5312
緊急連絡先	: 0287-60-5311

2. 危険有害性の要約

最重要危険有害性	
有害性	: 高分子量化合物で生理学的に不活性であり人体への特別な急性作用はない。
環境影響	: 環境の中で長期分解しないため、環境汚染の原因となる。
物理的及び化学的危険性	: 可燃性があるので、火気に注意する。
特定の危険有害性	: 知見なし。
GHS分類	: 分類基準に該当しない。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別	: 混合物
化学名	: ポリオレフィン
成分及び含有量	: 成分A ポリエチレン : 成分B イオン特殊共重合樹脂コンパウンド
官報公示整理番号	
化審法	: 成分A (6)-1594 : 成分B (6)-2035 (2)-242
安衛法	: 成分A 9-335 : 成分B 既存化学物質扱い
CAS 番号	: 成分A 25213-02-9 : 成分B 26376-80-7, 56-81-5

4. 応急措置

吸入した場合	: 高温の溶融樹脂から発生するガスを多量に吸入した場合は、空気の新鮮な場所に移る。 咳や呼吸困難などの症状がでた場合には、直ちに医師の手当てを受ける。
--------	--

皮膚に付着した場合	<ul style="list-style-type: none"> ：常温では無害。溶融物が皮膚に付着した場合は、衣服の上から多量の水をかけて十分に冷却する。 皮膚に張りついたポリマーや衣服は無理に剥がさないで、直ちに医師の手当てを受ける。
目に入った場合	<ul style="list-style-type: none"> ：清浄な水で洗浄する。 異物感が目に残るようであれば、速やかに眼科医の手当てを受ける。
飲み込んだ場合	<ul style="list-style-type: none"> ：直ちに吐き出させる。異常を感じるようであれば、直ちに医師の手当てを受ける。
5. 火災時の措置	
消火剤	<ul style="list-style-type: none"> ：水、泡、炭酸ガス、粉末等の一般消火剤。
特定消火方法	<ul style="list-style-type: none"> ：初期消火には、消火器を使用する。大規模火災には、泡消火剤を用いて空気を遮断する。周囲の設備等に散水して冷却する。
消火を行う者の保護	<ul style="list-style-type: none"> ：消火作業の際は、状況に応じた保護具を着用する。
6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ：床にこぼした場合は、滑って転倒する恐れがあるので、集めて処分する。
環境に対する注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ：環境への影響を起さないよう、河川などに排出しない。
除去方法	<ul style="list-style-type: none"> ：飛散したものは掃き集めて回収し、廃棄または焼却する。
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	
技術的対策	<ul style="list-style-type: none"> ：適切な保護具を着用する。
安全取扱いの注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ：荷崩れ防止や落下防止など一般的な製品取扱い上の注意をする。
保管	
適切な保管条件	<ul style="list-style-type: none"> ：直射日光、高温、高湿を避ける。熱や発火源から遠ざける等、一般的な製品取扱い上の注意をする。
8. 暴露防止及び保護措置	
設備対策	<ul style="list-style-type: none"> ：必要に応じて局所排気装置を使用する。
管理濃度	<ul style="list-style-type: none"> ：設定されていない。
許容濃度	
日本産業衛生学会	<ul style="list-style-type: none"> ：設定されていない。
ACGIH	<ul style="list-style-type: none"> ：設定されていない。
保護具	
呼吸器の保護具	<ul style="list-style-type: none"> ：必要に応じて、保護マスク着用が望ましい。
手の保護具	<ul style="list-style-type: none"> ：必要に応じて、保護手袋着用が望ましい。
目の保護具	<ul style="list-style-type: none"> ：必要に応じて、保護眼鏡着用が望ましい。
皮膚及び身体の保護具	<ul style="list-style-type: none"> ：必要に応じて、安全帽、安全靴、保護服着用が望ましい。
衛生対策	<ul style="list-style-type: none"> ：本製品を使用する際に、飲食又は喫煙をしないこと。作業後は手を洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态

形状 : 固体(フィルム)

色 : 透明

物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲

融点 : 90~130°C

引火点 : 200°C以上

爆発特性 : なし

密度(比重) : 0.92~0.95

溶解性 : 水に不溶

10. 安定性及び反応性

安定性 : 常温、常圧では安定。

反応性 : 自己反応性・爆発性なし。

危険有害な分解性成分 : 知見なし。

11. 有害性情報

急性毒性 : 知見なし。

局所効果 : 知見なし。

感作性 : 知見なし。

慢性毒性・長期毒性 : 知見なし。

発がん性 : 知見なし。

変異原性 : 知見なし。

催奇形性 : 知見なし。

生殖毒性 : 知見なし。

12. 環境影響情報

残留性/分解性 : 知見なし。

生体蓄積性 : 知見なし。

生体毒性 : 知見なし。

その他 : 海洋生物、鳥類が摂取するのを防止するために、海洋水域では投棄してはならない。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託し、関連法令を遵守して適正に処理する。
焼却処理を行う場合は大気汚染防止法等の諸法令に適合した処理を施して、焼却設備にて焼却する。

汚染容器及び包装 : 同上

14. 輸送上の注意

- 国連分類 : 該当しない。
- 輸送の特定の安全対策及び条件 : 容器の破損等がないことを確かめ、転倒、落下、損傷の内容に積み込み荷崩れ防止を確実にを行う。輸送中は直射日光、水濡れを避ける。

15. 適用法令

- 労働安全衛生法 : 該当しない。
- 化学物質管理促進(PRTR)法 : 該当しない。
- 毒物・劇物取締法 : 該当しない。
- 消防法 : 指定可燃物(合成樹脂類 3000Kg以上)
- 廃棄物処理法 : 廃プラスチック類に該当する。

16. その他の情報

引用文献

含有する原材料のMSDSに基づきMSDSを作成しております。

〈記載内容について〉

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等は、保証するものではありません。また、注意事項は通常の手扱いを対象としたもので、特別な手扱いをする場合には用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。